

救命救急センターICU（集中治療室）に入院された患者さんへ
（臨床研究に関する情報）

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、通常の診療で得られた過去の記録をまとめることによって行います。このような研究は、厚生労働省の「臨床研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。

**【臨床研究名：敗血症性 DIC（播種性血管内凝固症候群）に対する治療効果に関する
多施設共同後ろ向き観察研究】**

1：研究の目的

国内での敗血症を原因とする DIC（播種性血管内凝固症候群）に対する認知度は高く、治療に積極的な施設も多く存在しますが、治療に関する国際的な報告は非常に少ない現状があります。海外でも敗血症性 DIC に対する治療効果を十分検討できてはいません。

そこで今回、多施設共同後ろ向き観察研究を行い、敗血症による DIC（播種性血管内凝固症候群）に対する治療効果を調査することを目的とします。

2：研究の方法

●対象となる患者さん

重症敗血症の患者さんで、平成 23 年 1 月 1 日から平成 25 年 11 月 30 日の間に本院救命救急センターで治療を受けた方。ただし、対象期間を平成 25 年 12 月 31 日までに延長する可能性があります。

●利用するカルテ情報

年齢、性別、体重、身体所見、診断名、治療内容、血液検査結果、治療の経過など

なお今回の研究は、診療記録から必要な医学データを収集するのみで、研究に協力することによって、皆様に危険や負担がかかることはありません。また、収集した情報は当院で責任を持って、個人が特定できないように厳重に管理されます。ご本人の名前や病気のことなどの個人のプライバシーに関する秘密は、固く守られることを保証します。

〈研究協力への不同意〉

今回の研究では、皆様からとくに連絡がない場合には、診療記録から得られる必要な情報を研究のために利用させて頂きたいと考えています。もしこのような情報を本研究のために提供したくない方がいらっしゃいましたら、どうぞ遠慮なく担当医師までご連絡ください（連絡は、なるべく集中治療室入室後、1ヶ月以内をお願いいたします）。

なお、今回の研究に協力しないことによって、当院での診断・治療において不利益を被ることはありません。

「問い合わせ先」

研究責任者 安藤幸吉（仙台市立病院 救命救急部 集中治療科長）

電話 022-266-7111